

給水装置工事申請関係書類

給水装置工事申請関係書類一覧

	名称	解説、関係法令等
1	給水装置申請書	「給水条例施行規程（様式第 1 号）」
2	給水装置申請書類確認表	「設計審査・工事検査基準（別紙 2）」
3	事前調査表	「設計審査・工事検査基準（別紙 4）」
4	設計審査申請書	・設計審査申請時に 2 部提出（押印不要） 「給水装置工事事業者規程（様式第 2 号）」
5	使用材料表	
6	水道使用申請書	・新設、口径変更、廃止(やめる)等の場合 「給水条例施行規程（様式第 5 号）」
7	給水装置代理人選定（変更）届	・新設する給水装置の所有者が出雲市外に居住している場合 (押印不要) 「給水条例施行規程（様式第 6 号）」
8	給水装置所有権異動届	・所有者を変更する必要がある場合 「給水条例施行規程（様式第 9 号）」
9	利害関係人同意書	・他人の給水装置から分岐する場合 ・他人の土地又は家屋に給水装置を設置する場合 「給水条例施行規程（様式第 2 号）」
10	給水装置工事に係る誓約書 (水圧水量不足)	・給水装置の所要水頭が配水管の水圧以上である場合 「給水条例施行規程（様式第 4 号）」
11	確約書（構造物下に主配管）	・構造物の下に主配管を通す場合 「ハンドブック 第 3 章 10. (9) 配管工事」
12	確約書（浄水器等の使用）	・残留塩素を除去する浄水器等を設置する場合 「ハンドブック 第 3 章 10. (15) その他」
13	確約書 (受水槽方式が望ましい施設)	・受水槽方式が望ましい施設において直結直圧給水方式と する場合 「ハンドブック 第 3 章 6. (2) 受水槽方式」
14	申込書 (飲用に使用しない受水槽)	・建物内において直結直圧と全く飲用に使用しない受水槽を 併用する場合（消防用等）（押印不要） 「ハンドブック 第 3 章 6. (3) 直結直圧・受水槽併用方式」
15	寄付申込書	・公道部分等の水道管及び附属設備の寄付（押印不要）
16	請書	・受水槽を設置する場合 「受水槽取扱規程（様式第 1 号）」
17	誓約書	・受水槽を設置する場合 「受水槽取扱規程（様式第 2 号）」
18	工事検査申請書	・工事検査申請時に 2 部提出（押印不要） 「給水装置工事事業者規程（様式第 2 号）」

19	竣工検査チェックリスト	・書類検査用、現地検査用、中間検査用 「設計審査・工事検査基準（別紙 6）」
20	給水装置既設図面等閲覧・写し 交付申請書	・給水装置の所有者（使用者）以外の方が申請される場合は、 同意書欄に所有者（使用者）の記名・捺印が必要 「設計審査・工事検査基準（別紙 1）」
21	給水装置工事設計変更・工事中 止申請書	・申請後、設計変更又は工事が中止となった場合（押印不要） 「ハンドブック 第 3 章 10. (15) その他」
22	浄水器等設置届出書	・受水槽の 1 次側に浄水器等設置する場合

※一覧に記載した法令等の正式名称は以下のとおり

給水条例施行規程・・・出雲市水道事業給水条例施行規程

給水装置工事事業者規程・・・出雲市水道事業指定給水装置工事事業者規程

受水槽取扱規程・・・出雲市水道事業受水槽以下の装置の取扱規程

ハンドブック・・・給水装置工事ハンドブック

設計審査・工事検査基準・・・給水装置工事の設計審査・工事検査基準

給水装置申請書

整理	年度
番号	第 号

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

【給水装置所有者】
住 所：
ふりがな
氏 名： 印
電 話：

1. 設 置 場 所 出雲市
ふりがな
2. 給水装置使用者氏名
3. 工 事 種 別 新 設 ・ 改 造 ・ 修 繕 ・ 撤 去
4. 水 栓 番 号
5. 施 工 業 者

出雲市水道事業給水条例を契約の内容とすることに合意し、同条例の規定に基づき申請します。
なお、図面記載の公道部分を工事検査合格後寄付します。

設 計 審 査	区 分		決 裁 区 分					納 付 書 確 認 欄		
	受 付	年 月 日	課 長	係 長	検査員	審 査	受 付	課 長	係 長	担 当
	承 認	年 月 日								
	口 径	φ mm 個								
	口径変更	φ mmからφ mm	申請を受理し、左記のとおり加入金及び設計審査手数料を決定されますか。							
	給水開始日	年 月 日	水道技術 管理者			調 定				
	給水開始日	年 月 日				加 入 金	左記の加入金(a)を 調定されますか。			
	加入金(a)		手数料(b)							
	調定番号		調定番号				手 数 料	左記の手数料(b)を 調定されますか。		
		加入金(a)の算出								
竣 工 検 査	区 分		決 裁 区 分							
	竣 工 受 付	年 月 日	課 長	係 長	審査担当	検査担当	担 当			
	中間検査方法	有（現地・書類）・ 無								
	竣 工 検 査	年 月 日								
	竣工検査方法	現 地 ・ 書 類	水道技術 管理者		竣工検査の結果、工事は適正で あると認めました。					
	竣工検査合格	年 月 日								

※申請書の無断持ち出しは、禁止します。

給水装置申請書類確認表

施工業者 : _____

主任技術者 : _____

申請書類	主任技術者チェック欄		施工業者記入欄	備考
	申請書類提出 確認（○を記入）	各項目記入漏れ及び 他書類との整合点検		
給水装置申請書	有			
事前調査表	有			
設計審査申請書	有			
使用材料表	有			
設計図面	有			
水道使用申請書 （届）	有・無			・メーター新設の場合 ・口径変更の場合 ・『廃止』場合
所有権異動届	有・無			所有者を変更する必要がある場合
利害関係人 同意書	有・無			他人の土地や給水装置を使用する場合
給水装置代理人 選定（変更）届	有・無			新設する給水装置の所有者が出雲市外に居住している場合
誓約書 （水圧・水量不足）	有・無			当該給水装置工事の所要水頭が配水管の水圧以上である場合
請書 （受水槽）	有・無			受水槽設置のとき
誓約書 （受水槽）	有・無			受水槽設置のとき
道路占用許可 申請書 （図面等一式）	有・無			公道・河川等に給水装置を埋設・設置する場合 （道路管理者、提出用）

事前調査表

調査項目	調査内容		
給水装置設置場所			
給水装置所有者氏名			
給水装置設置場所の土地所有者	本人（申請者）所有 ・ 家族所有 ・ その他（ ）		
工事種別	新設・改造・修繕・撤去 取付栓数（ ）栓 合計（ ）栓		
メーター番号			
給水装置分岐計画・状況	配水管 ϕ mmより ϕ mm分岐		
メーター口径	新設メーター口径（ mm） 既設メーター口径（ mm）		
配水管の水圧	M p a	【調査日】 年 月 日 時	
		【調査地点】	
給水計画（状況）	直結方式 ・ 受水槽方式 使用人数（ ）人		
給水目的	事業所・アパート・宅地分譲・住宅・その他（ ）		
給水形態	専用 ・ 共用		
設計使用水量	直結方式	同時使用水量： ℓ/min	
	受水槽方式	一日使用水量：	
	全所要水頭 M p a < > 配水管の水圧		
	水圧水量不足の有無	有 ・ 無	
道路状況 ※道路開削工事がない場合記入しなくてもよい	道路掘削		
	道路種別	国道・県道・市道・赤道・私道	
	道路管理者協議 ※特別な理由がある場合のみ	協議済 ・ 未協議	
各種地下埋設物	公道部分	無	下水道・ガス・電気・N T T ・その他（ ）
	敷地内	無	下水道・ガス・電気・N T T ・その他（ ）
使用期間	永久使用 ・ 一時使用		
新設配給水管埋設深度	公道部分	h = m ～ m	
	敷地内	h = m ～ m	
建築確認通知（番号）			
備考欄			

施工業者名	
主任技術者	

様式第 2 号（第14条関係）

設 計 審 査 申 請 書

工 事 施 工 場 所	出雲市	町	番地
工事施工依頼者 住所氏名又は 名 称 所 在 地	出雲市	町	番地 T E L
工 事 種 別	新 設 ・ 改 造 ・ 修 繕 ・ 撤 去		
予 定 工 期	年 月 日 ～ 年 月 日		

給水条例第 6 条第 2 項に基づき設計審査を申請します。

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

住所又は所在地
氏名又は名称
T E L

上記の工事施工を下記条件を付して承認します。

記

条 件

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者



使用材料表

主任技術者

[illegible]

◆水道使用申請書(届)

入 力 _____ 受 付 _____

_____ 年 _____ 月 _____ 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者 様

申請者(届出人)住 所 _____

氏 名 _____ 電 話 _____

出雲市水道事業給水条例を契約の内容とすることに合意し、同条例の規定に基づき申請します。

◆届出事項

- ◇新 設
- ◇開 栓 (水道使用の開始)
- ◇閉 栓 (水道使用の中止)
- ◇メ ー タ ー 撤 去
- ◇廃 止 (下欄 (注) 参照)
- ◇使用者変更 (下欄 (注) 参照)
- ◇口 径 変 更

◆開閉栓等年月日

_____ 年 _____ 月 _____ 日

水 栓 番 号 _____		検針地区・順序 _____			
水 栓 所 在 地 _____		_____			
アパ-ト名 _____		_____			
所 有 者 住 所 _____		_____			
ふりがな _____		_____			
氏 名 _____		_____			
使 用 者 住 所 _____		_____			
ふりがな _____		_____			
氏 名 _____		_____			
電話 1 _____		電話 2 _____			
上水用途	_____	口 径	_____	前回検針	_____ 月 _____ 日
下水用途	_____	M番号・満期	_____	当日指示	_____
徴収区分	_____	_____		前回指示	_____
		口 径 変 更		使用水量	_____
		_____	変 更 前	変 更 後	
		口 径	_____ mm	_____ mm	
		メ-ター番号	_____	_____	
		満 期	_____	_____	
指示数		_____ m ³	_____ m ³		
検針年月日		_____ 年 _____ 月 _____ 日			

◆メ-ター指示数

指示数 _____ m³

確認日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

指定工事業者 _____

◆支払方法

- ◇口 座 { 新 規 申請書郵送
- 継 続 口座振替済の水栓所在地・番号
- ◇郵 送

〔注〕廃止：給水装置所有の廃止 使用者変更：相続・婚姻等による氏名・住所等の変更

◆期 別 _____ ◆月数 _____ ヶ月

◆精 算 方 法
◇集金 ◇口座 ◇郵送 ◇その他
(集金 月 日 時)

◆備 考(送付先・転居先等)

様式第6号(第10条関係)

給水装置代理人選定(変更)届

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

給水装置所有者
住 所
ふりがな
氏 名
電 話

次の者を、出雲市水道事業給水条例第14条の規定により、給水装置に関する代理人に
選定しましたので届出します。

記

- 1 所有者との関係
- 2 代 理 人
住 所
ふりがな
氏 名
電 話

様式第9号(第13条関係)

給水装置所有権異動届

年 月 日

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者様

旧所有者 住 所

ふりがな

印

電話

新所有者 住 所

ふりがな

印

電話

下記のとおり給水装置の所有権が異動しましたので届出ます。

記

1 異 動 年 月 日 年 月 日

2 給水装置の所在地 出雲市

3 水 栓 番 号

利 害 関 係 人 同 意 書

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

同 意 者

住 所 _____
氏 名 _____ (印)
電 話 _____

私は下記の給水装置工事申込者からの申し出により、私所有の

- ① ☐ 給水装置（給水管）から分岐すること

② ☐ 土地又は家屋に給水装置を設置すること

に同意したので、出雲市水道事業給水条例第 4 条第 2 項の規定に基づき提出します。
なお、この件に関し紛争が生じた場合は、当事者間で一切解決します。

① 同意者の給水装置（出雲市水道事業給水条例施行規程第 4 条第 1 号）

水 栓 番 号 （ _____ ）
水栓所在地 ☐ 同意者の住所と同じ
☐ 同意者の住所と違う
出雲市 _____

② 同意者の土地又は家屋（出雲市水道事業給水条例施行規程第 4 条第 2 号）

該 当 地 ☐ 同意者の住所と同じ
☐ 同意者の住所と違う
出雲市 _____

※該当地は別添図面のとおり。

記

給水装置工事申込者

住 所 _____
氏 名 _____ (印)
電 話 _____

【別 紙】

利 害 関 係 人 同 意 者 一 覧		
住所	氏名（電話番号）	印
	(TEL — —)	①
	(TEL — —)	②
	(TEL — —)	③
	(TEL — —)	④
	(TEL — —)	⑤
	(TEL — —)	⑥
	(TEL — —)	⑦
	(TEL — —)	⑧
	(TEL — —)	⑨
	(TEL — —)	⑩

様式第 4 号（第 5 条関係）

給 水 装 置 工 事 に 係 る 誓 約 書

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

給水装置所有者
住 所 _____
電話番号 _____
氏 名 _____ 印

（ 指定給水装置工事事業者

電話 _____ ）

給水装置工事の申請に当たり、同時使用した場合、水圧・水量不足が生じても水道事業に対して異議申し立ていたしません。

記

1 給水装置の所在地 出雲市 _____

2 水栓番号 _____

確 約 書

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者

様

給水配管について本来、屋内の主配管は構造物の下を通さないことが原則ですが、
施主と打ち合わせの上このような配管しかできません。

その後の維持管理は業者と施主の責任において行います。

年 月 日

施主 住所

氏名

印

業者 住所

氏名

印

主任技術者

印

確 約 書

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者

様

私はこのたび の施行により を使用すること
としました。

つきましては、出雲市の水道水は、残留塩素が0.1mg/ℓ以上保持し給水がな
されておりますが、この浄水器（活水器）を取り付けることにより、宅内の水道水の
残留塩素が0.1mg/ℓ以下になり、問題が生じても貴局には一切ご迷惑をおかけし
ないことを確約します。

年 月 日

施主 住所

氏名

印

確 約 書

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

給水装置申請者

住 所

ふりがな

氏 名

印

電 話

指定給水装置工事業者

住 所

会 社 名

印

主任技術者

印

電 話

給水工事を、施工するにあたり本来当施設は、安定供給を受ける上で受水槽方式での給水を施工すべきですが、当方の事情により直結直圧給水方式での給水で許可をお願いします。

なお、水道局での断水工事、洗管作業時には当方の責任において対応いたします。

申 込 書

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

飲用に使用しない受水槽を設置するため、下記のとおり申し込みます。

出雲市 町 (水栓番号) は、建物内が直結直圧方式で全く飲用に使用しない受水槽を設置することになります。このことは、「一つの建物内で、直結直圧方式及び受水槽方式の両方の給水方式を併用する」給水装置と認められますようお願い申し上げます。なお、今後の施設改造等については、十分に注意いたします。

【申込者】

〔住 所〕 出雲市 町

〔氏 名〕

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者

様

住 所：

氏 名：

電 話：

寄 付 申 込 書

今般、水道管布設工事を施工するにあたり、公道部分及び公道移管となる用地に埋設した、下記の水道管及び附属設備を完成検査後に水道局に寄付しますので、維持管理をお願いします。なお、今後の管理について水道局に一切異議を申しません。

記

1. 場 所 出雲市 町 地内（詳細は別紙、平面図のとおり）

2. 寄 付 施 設

名 称	形 状 寸 法	数 量	工事費（税抜き）	※ 局 認 定 額

工事費は、建設時の施工業者に確認しました。

※欄は、水道局が記載

3. 工事完成年月日 年 月 日

4. 工事施工業者
(連絡先)

5. 添付書類 平面図・完成図・写真・その他

[水道局記載欄]

(1)道路路線名

(2)公道認定年月日

年 月 日

様式第 1 号（第 3 条関係）

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

住所
氏名
氏電
氏話
ふりがな
印

設置者
請 書

施 設 の 所 在 地	町 番地
施 設 の 名 称	
管 理 責 任 者 住 所	
氏 名	
電 話	

上記施設に受水槽以下の装置を設置するに当たっては、出雲市水道事業給水条例及び諸規程に基づきお請けします。

様式第 2 号（第 3 条関係）

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

住所

ふりがな

氏名

電話

管理責任者

印

誓 約 書

設 置 者 住 所	町 番地
設置者（ふりがな）	
〃 電 話	
施 設 の 名 称	
出雲市水道事業指定 給水装置工事事業者 住 所	
〃 氏 名	印
〃 電 話	

上記施設の受水槽以下の装置の管理に当たっては、出雲市水道事業給水条例及び諸規程を厳守することを誓約します。

様式第 3 号（第15条関係）

工 事 検 査 申 請 書

工 事 施 工 場 所	出雲市	町	番地
工事施工依頼者 住 所 氏 名 又 は 名 称 所 在 地	出雲市	町	番地 T E L
工 事 種 別	新 設 ・ 改 造 ・ 修 繕 ・ 撤 去		
竣 工 月 日	年 月 日		

給水条例第 6 条第 2 項に基づき工事検査を申請します。

年 月 日

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者

様

住所又は所在地

氏名又は名称

T E L

上記工事は出雲市給水条例第 6 条第 2 項の規定による工事検査に合格したことを認めます。

年 月 日

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者



竣工検査チェックリスト

１．書類審査

検 査 項 目	検 査 内 容	主	水
位 置 図	・ 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物等が記入されていること		
	・ 工事箇所が明記されていること		
平 面 図 及 び 立 体 図	・ 方位が記入されていること		
	・ 建物の位置、構造が分かりやすく記入されていること		
	・ 道路種別等付近の状況が分かりやすいこと		
	・ 隣接家屋等の境界が記入されていること		
	・ 分岐部のオフセットが記入されていること		
	・ 平面図と立体図が整合していること		
	・ 隠ぺいされた配管部分が明記されていること		
	・ 各部の材料、口径及び延長が記入されており →(1)、(2)		
	(1) 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること		
	(2) 構造・材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること (水の汚染・破壊・浸食・逆流・凍結防止等対策の明記)		

２．現地検査

検査種別及び検査項目		検査内容	主	水
屋外の検査	分岐部オフセット	正確に測定されていること		
	水道メーター メーター用 止水栓	水道メーターは、逆付け、片寄りがなく水平に取り付けられていること		
		検針、取り替えに支障がないこと		
		止水栓の操作に支障がないこと		
		止水栓は、逆付け及び傾きがないこと		
	埋設深さ	所定の深さが確保されていること		
	管延長	竣工図と整合すること		
	きょうます類	傾きがないこと、及び設置基準に適合すること		
	止水栓	スピンドルの位置がボックスの中心にあること		
配管	配管	延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること		
		配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直結連結されていないこと		
		配管の口径、経路、構造等が適切であること		
		水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための、適切な処置がなされていること		
		逆流防止のための、給水用具の設置、吐水口空間の確保等なされていること		
		クロスコネクションがなされていないこと		
	接合	適切な接合が行われていること		
給水用具	管種	性能基準適合品の使用を確認すること		
	給水用具	性能基準適合品の使用を確認すること		
受水槽	接続	適切な接合が行われていること		
	吐水口空間の測定	吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと		
機能試験		通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、水道メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること		
耐圧試験		一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜けなどがないことを確認すること		
水質の確認		残留塩素の確認を行う		

３．中間検査

検 査 項 目	検 査 内 容	主	水
構 造 材 質 基 準	・給水管及び給水用具について、その構造及び材質が管理者の指定したものであるかを確認すること (出雲市水道事業給水条例第７条) ・水道以外の管と誤接続が行われていないか確認すること ・配水管等からの分岐に当たっては、他の給水管の分岐位置から 30cm 以上離すこと ・異形管及び継手からの分岐が行われていないこと ・分岐には、配水管等の管種及び口径並びに給水管の口径に応じたサドル付分水栓、割Ｔ字管、Ｔ字管を使用していること ・分岐に当たっては、配水管等の外面を十分清掃し、サドル付分水栓等の給水用具の取り付けボルトの締めつけが片締めにならないよう平均して締め付けてあること ・穿孔機は確実に取り付け、その仕様に応じたドリル、カッターを使用すること ・穿孔は、内面塗膜面等に悪影響を与えないように行うこと ・サドル付分水栓等での穿孔端面には、その防食のために適切なコアを装着するなどの措置が講じてあること		
埋 設 深 さ 及 び 占 用 位 置	・給水管の埋設深さは、道路部分にあたっては道路管理者の指示に従うものとし、敷地部分にあたっては 0.3m 以上を確保されていること ・道路部分に配管する場合は、その占用位置に誤りがないこと		
給 水 管 の 明 示	・道路部分に布設する給水管等には、標示テープ・標示シート等により管を明示すること		
水 道 メ ー タ ー の 位 置	・水道メーターの位置には、出雲市水道事業給水条例第 17 条第 2 項に定める、原則として道路境界に最も接近した敷地部分に設置してあること ・水道メーターの点検及び取替作業が容易なこと ・水道メーターの破損・凍結等のおそれがないこと		
土 工 事	・道路内の埋戻しに当たっては良質な土砂を用い、施工後に陥没・沈下等が発生しないよう十分締め固めてあること		
道 路 復 旧	・舗装道路の本復旧は、道路管理者の指示に従うこと ・埋戻し完了後速やかに本復旧を行うことが困難な時は、道路管理者の承諾を得た上で仮復旧工事を行うこと		
耐 圧 試 験	・一定の水圧による耐圧試験で漏水及び抜けなどないことを確認すること		
水 質 の 確 認	・残留塩素の確認を行うこと		

受付	交付

年 月 日

給水装置既設図面等閲覧・写し交付申請書

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者 様

申請者 住 所

(来局者) 会社名

氏 名

下記給水装置既設図面等の閲覧・写しの交付を申請します。

水栓番号		所有者／使用者		給 水 装 置 設 置 場 所		
				町 番地		
管 路 図		地区名（ 地区）				
使用目的		①給水装置工事のため ②その他（ ）				
写しの交付 （内訳）		枚数		金額	合 計	円 （うち消費税額 円）
		A3 まで	A2 以上			
	単色（黒）	10 円×	円×	円		
	カラー	50 円×	円×	円		

()は内税で、消費税率は10%

- ※ A2 以上は、A3 の大きさの用紙を用いた場合の枚数に換算して用紙の枚数を計算する。
- ※ 取得した個人情報、漏えい、滅失、き損などがないよう適正に管理し、上記目的以外には使用しません。
- ※ 管理の必要がなくなった個人情報は、速やかに廃棄します。

同 意 書

出雲市水道事業

出雲市上下水道事業管理者 様

住 所

氏 名

電 話

印

私が所有（使用）する給水装置に関する情報について、下記の者に提供することに同意します。

記

住 所

会社名

氏 名

給水装置工事設計変更・工事中止申請書

年 月 日

(届出先)
出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者 様

給水工事申込者 住 所
(施工依頼者) 氏 名
(法人の場合は、名称・代表者の氏名)
電 話

次のとおり給水装置工事の設計変更・工事中止をしたいので申請します。

受 付 番 号	年 月 日 第 号	
工 事 場 所		
指 定 給 水 装 置 工 事 事 業 者	住 所・氏 名 (法人の場合は、名 称・代表者の氏名)	
	主 任 技 術 者 の 氏 名	
設 計 変 更 の 場 合 の 変 更 要 点		
工 事 中 止 の 場 合 の 理 由		

上記の工事施工を下記条件を付して承認します。

記

条件

年 月 日
出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者

浄水器等設置届出書

年 月 日

出雲市水道事業
出雲市上下水道事業管理者
様

給水装置申請者
住所
氏名

印

給水装置への浄水器等の設置について、下記の条件を承諾のうえ届出します。

記

1. 水質責任について

出雲市水道事業の水質責任範囲は浄水器等の上流側までとし、これより下流側は申請者の責任で管理します。

2. 維持管理について

浄水器等は仕様に応じて適切に管理し、適宜定期点検を行います。

3. 使用者への周知

共同住宅等で申請者以外に使用者がいる場合は、すべての使用者に浄水器等の設置及び管理者責任について十分に説明し、承諾を得ておくものとします。

4. その他

浄水器等に起因して問題が生じた場合は申請者が責任をもって解決します。

また、申請者等に変更が生じた場合は責任をもって引き継ぎを行います。

※添付書類

- ・製品カタログ等（認証登録品であれば登録書の写し）
- ・確約書（浄水器等の使用）